



平成28年10月21日

各位

上場会社名 明星工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 大谷 壽輝
 (コード番号 1976)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員財務部長 印田 博
 (TEL 06-6447-0275)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,500	2,250	2,350	1,500	28.34
今回修正予想(B)	23,800	2,450	2,450	1,700	32.64
増減額(B-A)	1,300	200	100	200	
増減率(%)	5.8	8.9	4.3	13.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	21,035	2,155	2,235	1,476	27.80

平成29年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,500	1,800	2,200	1,400	26.45
今回修正予想(B)	18,900	2,100	2,400	1,700	32.64
増減額(B-A)	2,400	300	200	300	
増減率(%)	14.5	16.7	9.1	21.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	14,816	1,559	1,919	1,326	24.98

修正の理由

平成29年3月期第2四半期の連結の業績につきましては、売上高はボイラ事業が低調に推移したものの、建設工事業のLNG関連工事が順調に進捗したことにより、前回発表をやや上回る見通しであります。
 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純益につきましても売上高の増加により、前回発表を上回る見通しであります。
 また、個別の売上高及び各利益につきましても、各分野の需要が堅調であったことにより、前回発表を上回る見通しであります。

なお、通期業績予想につきましては、現在集計中であり、変更が生じる場合には平成29年3月期第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。
 実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上